

 スポーツセンシング



# Sports Coaching DELAY

## 取扱説明書

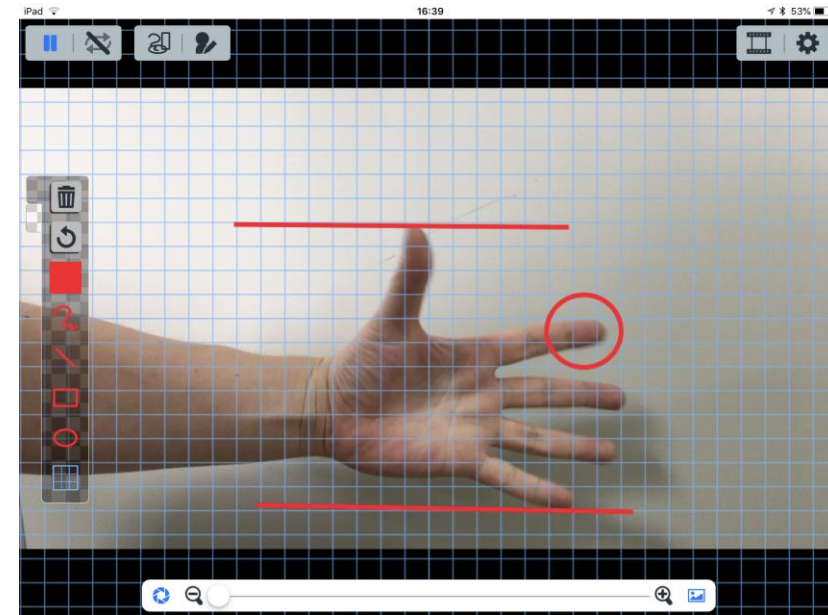
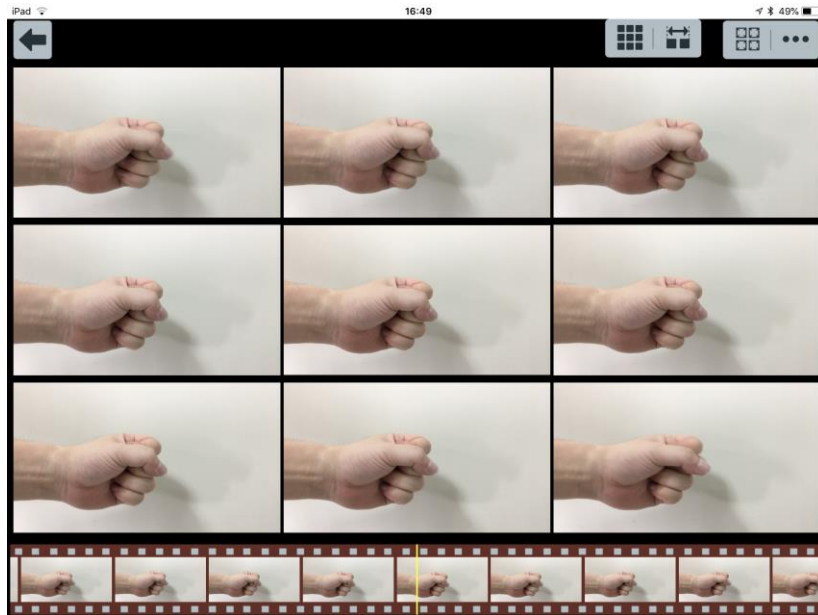
Ver1.0

<http://www.sports-sensing.com>

## Sports Coaching DELAYとは

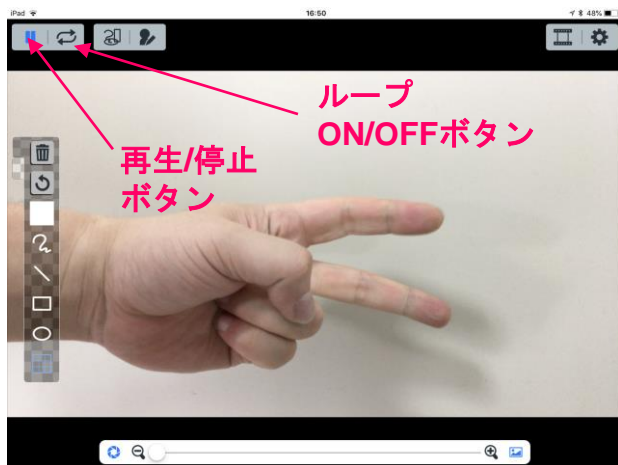
Sports Coaching DELAYは、iPadのカメラで撮影される映像を、任意の時間だけ遅延させて再生できるアプリケーションです。

さらに、再生画面上への描画、再生画像の左右反転、多分割静止画表示、シャッタースピードの調整など、現場のニーズに応える機能を持ち合わせた、コーチングアプリケーションです。

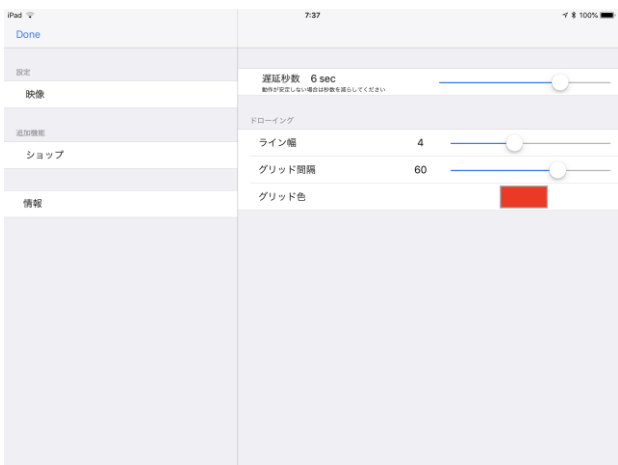


## 遅延再生機能

表示画面




設定画面



iPadのカメラで撮影している映像をリアルタイムに設定した遅延時間遅れてiPadに表示します。

### 【遅延時間の設定】

- ①画面右上の設定ボタン  を押します。
- ②設定画面が開きます。
- ③遅延秒数を設定画面右上のスライダーで調整します。
- ④設定画面左上の[Done]ボタンを押したら設定が完了し、表示画面に戻ります。表示は設定した時間だけ遅延した映像が表示画面上に再生されます。

### 【操作】

- ①再生/停止ボタン (  または  ) で映像の再生/停止を行います。
- ②ループON/OFFボタンをON (  ) にすることで、設定されている遅延時間分の映像のループ再生を行うことができます。

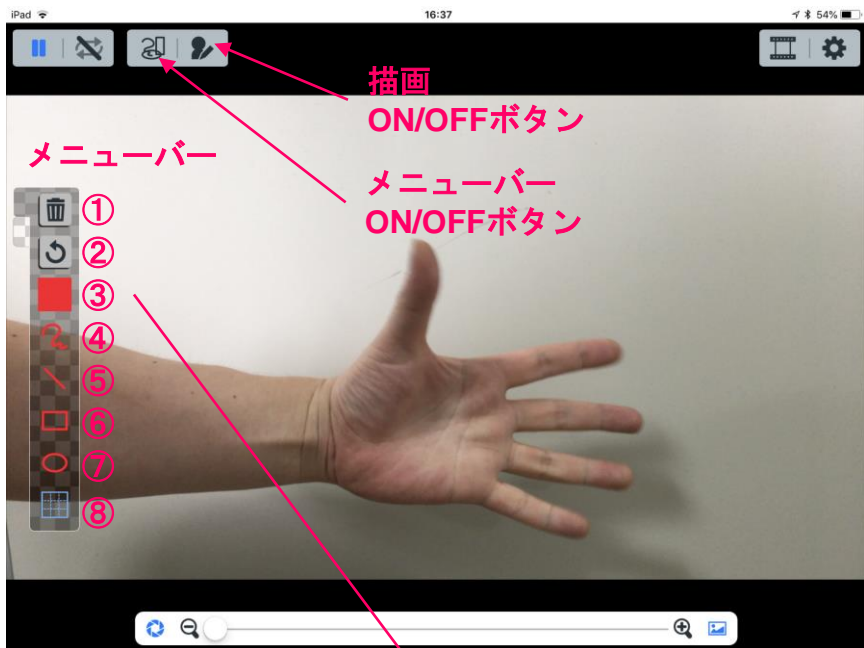
※設定時間は1秒単位です。

※カメラは内側のFaceTime HDカメラではご使用いただけません。

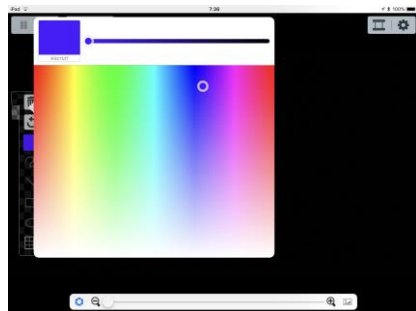
※後述の多分割静止画機能の再生時間についても、この遅延秒数で設定した長さが保持されます。

## ドロ잉機能（操作）

表示画面



カラーパレット表示状態



メニューバー機能のボタンを選択し、次の操作で画面上に描画します。  
メニューバーON/OFFボタンでメニューバーの表示/非表示を切り替えられます。  
描画ON/OFFボタンで描画の表示/非表示を切り替えられます。

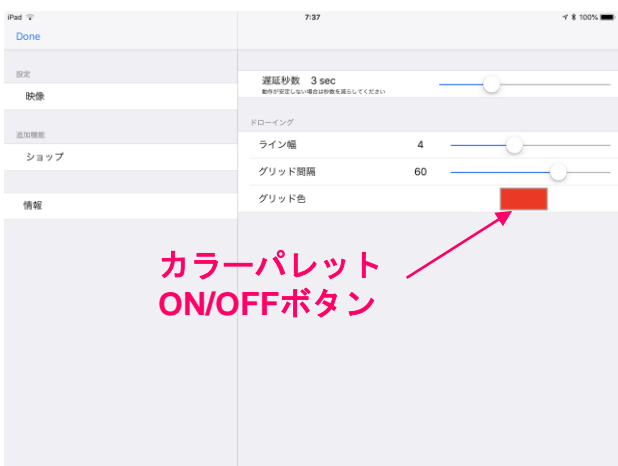
- ①クリア  
現在の描画をすべて消去します。
- ②やり直し  
直近に行った描画を行う前の状態へ戻します。
- ③色選択  
描画に用いる色をカラーパレットから選択できます。
- ④フリーハンド描画  
画面上を指でなぞった軌跡がそのまま線として描かれます。
- ⑤直線描画  
画面のタッチした点と指を離れた点をそれぞれ始点・終点として直線を描きます。
- ⑥四角描画  
画面のタッチした点と指を離れた点をそれぞれ対角として四角を描きます。
- ⑦丸描画  
画面のタッチした点と指を離れた点をそれぞれ対角とする四角に接する円を描きます。
- ⑧グリッド表示  
画面上にグリッド(マス目)を表示/非表示できます。


## ドロ잉機能（設定）

表示画面



設定画面



ドロ잉機能の設定は画面右上の設定ボタン  から設定メニューを表示させて、各値を設定します。  
各値を設定したら、画面左上の[Done]を選択して設定を完了します。

①ライン幅

描画する際の線の太さを設定します。値はピクセル指定になります。

②グリッド間隔

表示するグリッドの間隔を設定します。値はピクセル指定になります。

③グリッド色

グリッドの色を選択します。

カラーパレットON/OFFボタンを押すと、ドロ잉機能の色選択と同様に、

カラーパレットが表示されます。

色選択後はカラーパレットで選択された色にカラーパレットON/OFFボタンが選択された色で表示されます。

※ライン幅はグリッド線の太さには適用されません。

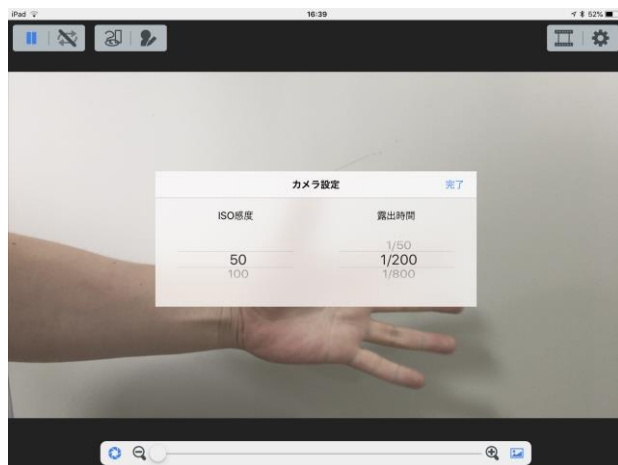
※グリッド間隔はピクセル指定のため、画面上に表示されるグリッドのマス目の数はお使いになるiPadの種類(解像度)により、異なります。


## カメラ機能設定

表示画面



カメラ設定ウィンドウ



画面下のズームバー左端にあるカメラ設定ウィンドウON/OFFボタン  を押して、カメラ設定ウィンドウを表示させます。

### ①ISO感度

カメラの光に対する感度を調整します。大きな数値を選ぶと、より明るく映像を撮影することができます。

### ②露出時間

カメラのシャッタースピードに相当します。単位は秒であり、1秒間の映像をどれだけ細かく撮影するかになります。値が小さい（分母の値が大きい）ほど、高速になり、素早い動きを撮影してもブレが生じにくく、なめらかな動きが撮影できます。ただし、光を取り込む時間が短くなるため、映像が暗くなりやすくなります。

※ISO感度と露出時間は撮影対象の光の当たり具合、動く速さなどを確認しながら、適切な値に設定してください。


※後述の多分割静止画機能で確認する際の静止画と静止画の間の時間間隔も露出時間と同じになります。

## 映像反転機能、ズーム機能

表示画面



画面下のズームバーのスライダーを任意の位置に設定することで、映像の拡大をすることができます。

画面下のズームバー右端にあるカメラ設定ウィンドウON/OFFボタン  を押すと、映像を左右反転させることができます。映像反転ボタンの表示は、現在の映像表示の状態によりボタンのアイコンが変わります。

通常時（反転なし）



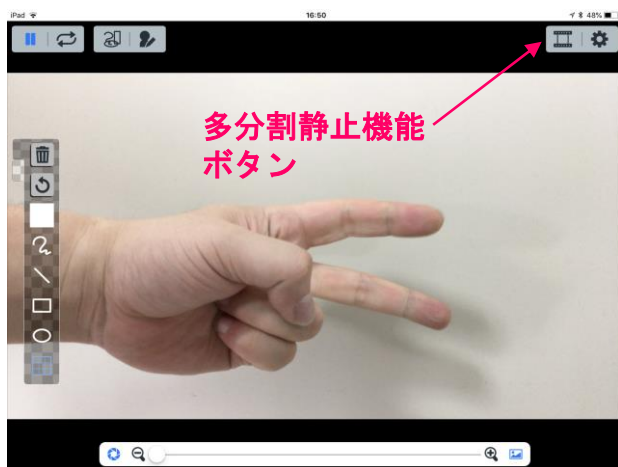
映像左右反転時




- ※停止画面でズームすることはできません。
- ※カメラで撮影している映像の中心に対してのズームになります。
- ※静止画を反転させることはできません。

## 多分割静止画機能

表示画面



- ①画面右上の多分割静止機能ボタン  を押して多分割静止画面を表示させます。
- ②画面下にタイムラインが表示されます。タイムラインはiPadに記録されている直近の映像が、カメラ機能設定で設定した露出時間間隔で静止画として表示されます。
- ③画面右上の分割数切り替えボタンで、画面を何分割にするかを選択します。
- ④時間間隔切り替えボタンで、分割画面間の時間間隔を設定します。
- ⑤タイムラインは指で左右にスクロールさせることで、上部の表示画面に表示される静止画を、記録されている映像の中から選択できます。

多分割静止画面





## リンク

>> プロモーション動画

<https://www.youtube.com/watch?v=mPq1CzID61M>

>> 製品詳細ページ

[https://www.sports-sensing.com/products/software/soft\\_video/sportscoachingdelay.html](https://www.sports-sensing.com/products/software/soft_video/sportscoachingdelay.html)

>> 購入ページ (AppStore)

